

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

事業番号		0143/151015/03/00	事業の種類	4			
年度	19	事務事業名	母子家庭等野外活動委託事業	作成日	平成21年1月20日	重要度	3
予算事業名	母子家庭等野外活動委託事業		担当部課名	子育て支援室			
政策名	すこやかに暮らせる、心かようまちづくり						
施策名	生活自立の援助		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
根拠法規及び関連法規	母子及び寡婦福祉法第2条						
事業の目的	誰のために(具体的に)	母子家庭、父子家庭及び寡婦					
	誰(何)を対象として	母子家庭、父子家庭及び寡婦					
	意図(どのような状態にしたいのか)	親子のふれ合う機会の増加を目的とした野外レクリエーションを実施し、母子家庭等の福祉の増進を図る					

2 事業の概要 Do

実施の概要		野外活動の実施を相生市婦人共励会に委託し、母子家庭等の福祉の増進を図る				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	参加人員	人	109	99	90	—
	委託料	円	450,000	450,000	450,000	—

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3
	主幹以下職員	0.050	0.020	40.0	0.020	100.0	0.000	—
	臨時職員			—		—		—
支出内訳	人件費	1,402,408	885,594	63.1	913,605	103.2	697,572	76.4
	事業費	450,000	450,000	100.0	450,000	100.0	0	—
	合計	1,852,408	1,335,594	72.1	1,363,605	102.1	697,572	51.2
財源内訳	国庫支出金			—		—		—
	県支出金			—		—		—
	市債			—		—		—
	その他			—		—		—
	一般財源	1,852,408	1,335,594	72.1	1,363,605	102.1	697,572	51.2
	合計	1,852,408	1,335,594	72.1	1,363,605	102.1	697,572	51.2

4 評価指標

【有効性】

指標名1		野外活動参加者数							
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
人	目標	90	100	111.1	100	100.0	—	#VALUE!	
	実績	109	99	90.8	90	90.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			—		—		—	
	実績			—		—		—	

【効率性】

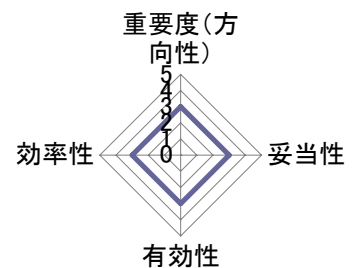
指標名1		参加者1人当りのコスト							
指標説明(式)		事業費/参加者数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	16,995	13,491	79.4	15,151	112.3	—	#VALUE!	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			—		—		—	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	母子家庭等の児童の心身の健やかな育成に寄与している	3	3
	市民ニーズ	親子のふれ合う機会を創造し、母子家庭等の福祉の増進が図れる		
有効性	成果目標(改善)達成度	参加希望する対象者全員が参加できた	3	3
	市民サービス	ふれ合う機会が少ない親子のふれあいの場を提供できた		
効率性	手段の最適性	婦人共励会に委託し、事務の効率化を図っている。	3	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	委託事業であるが、事業の方法等を検討し、コストの削減を図る必要がある。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	市委託事業を廃止し、婦人共励会補助事業にて対応し、全体として、コスト削減を図る
H19→H20予算反映額		△450千円

(2) 20年度の実施方針

婦人共励会補助事業として統合し、委託事業を廃止する

検討の有無	—
総合指標	16.5